様式第10号

（号外第90号）　官　報　平成28年4月18日　月曜日　19

政経・文化・宗教

経済センサス－活動調査

㊙ 基幹統計調査

政府統計

【10】単独事業所調査票
（政治・経済・文化団体、宗教）

平成　年6月1日　総務省・経済産業省

・『調査票の記入のしかた』を参照して記入してください。
・オンラインでご回答いただく場合は、別にお配りした『オンライン調査利用ガイド』をご覧ください。

・この調査は、統計法に基づく基幹統計調査で、報告の義務があります。
・秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。
・この調査票は、統計的に処理され、税務資料などに使われることはありません。

フリガナ	
記入者氏名	
電話番号	（内線：　）

市区町村コード	調査区番号	事業所番号	＊

1 名称及び電話番号
- 印字されている内容に変更がある場合は、二重線で消して修正してください。
- 屋号など通称名がある場合は**「通称名」欄**に記入してください。

フリガナ	
正式名称	
通称名	
電話番号（代表）	（　　）　－

2 所在地
- 印字されている内容に変更がある場合は、二重線で消して修正してください。
- 他の事業所の構内にある場合は、その事業所の名称を**「ビル・マンション名等」欄**に記入してください。

郵便番号	都道府県名	市区町村名
－		

町丁・字・番地・号	ビル・マンション名等（階、号室まで記入してください）

3 この場所での事業所の開設時期
- 開設時期の○囲みの内容に変更がある場合は、二重線で消して修正してください。○囲みの印字がない場合は、**この場所で事業を始めた時期**の番号を○で囲んでください。

① 昭和59年以前　② 昭和60～平成6年　③ 平成7～16年　④ 平成17年以降

平成　年

開設年が平成　年以降の場合は開設月も記入してください

月

4 この事業所の主な事業の内容
- 印字されている場合、内容に変更がありましたら、二重線で消して修正してください。

5 政治・経済・文化団体、宗教の種類
- 右表の中から、**該当する番号を選択**し、○で囲んでください。

政治・経済・文化団体	
1	政治団体
2	経済団体
3	労働団体
4	学術団体、文化団体
5	その他の政治・経済・文化団体

宗教	
6	神道系宗教
7	仏教系宗教
8	キリスト教系宗教
9	その他の宗教

6 この事業所の従業者数
- 6月1日現在の従業者数を記入してください。

区分	(1) この事業所に所属する従業者数								(2) 受入者	
	①個人業主（個人経営の事業主で、実際にこの事業所を経営している人）	②個人業主の家族で無給の人	③有給役員（個人経営以外で役員報酬を得ている人）	常用雇用者（期間を定めずに、又は1か月以上の期間を定めて雇用している人）④正社員・正職員としている人	常用雇用者 ⑤④以外の人（パート・アルバイトなど）	⑥臨時雇用者（1か月未満の期間を定めて雇用している人や日々雇用している人など、常用雇用者の定義に該当しない人 ※⑤以外のパート・アルバイトなどを含む）	⑦合計（①～⑥の合計）	⑧送出者（⑦合計のうち、別経営の事業所へ出向又は派遣している人）	①～⑧以外で別経営の事業所からきてこの事業所で働いている人 ⑨出向	⑩派遣
男	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
女	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

7 経営組織
- 経営組織の○囲みの内容に変更がある場合は、二重線で消して修正してください。○囲みの印字がない場合は、該当する番号を○で囲んでください。

①個人経営	②株式会社 有限会社	③合名会社 合資会社	④合同会社	⑤会社以外の法人	⑥外国の会社	⑦法人でない団体
	会社（外国の会社を除く）					
	法人（外国の会社を除く）					
	8欄へお進みください				9欄へお進みください	

8 単独事業所・本所・支所の別等
- 印字されている内容に変更がある場合は、二重線で消して修正してください。
- 単独事業所から本所・本社・本店に変更となった場合は、(2)及び(3)を記入してください。
  また、9欄以降については企業全体について記入してください。
- **フランチャイズ・チェーン（ＦＣ）加盟店については**ＦＣ本部とは独立した組織となる**ため、**ＦＣ本部の支所とはなりません。
  ただし、ＦＣ本部の直営店の場合にはＦＣ本部の支所となります。

(1) 単独事業所・本所・支所の別
- 1 単独事業所 → 9欄へお進みください
- 2 本所・本社・本店 → 他の場所に支所・支社・支店を持ち、それらを統括する事業所。また、海外のみに支所等を持ち、それらを統括する場合も含めます。
- 3 支所・支社・支店 →

(2) 企業全体の常用雇用者数及び支所等数

	国内	海外（現地法人は除く）
常用雇用者数	人	人
支所等数	事業所	事業所

(3) 企業全体の主な事業の内容
→ 9欄へお進みください

(4) 本所等の正式名称・所在地等

本所等の正式名称	本所等の通称名	本所等の電話番号

本所等の郵便番号	都道府県名	市区町村名	町丁・字・番地・号、ビル名等
－			→ 記入おわりです

9 消費税の税込み記入・税抜き記入の別
- 10欄以降はできる限り**「1 税込み」**で記入してください。
  ただし、税込みで記入できない場合は**「2 税抜き」**で記入してください。
  ※選択した記入方法を○で囲んでください。

1 税込み
2 税抜き

10 売上（収入）金額、費用総額及び費用項目
- **平成　年1月から12月までの1年間**の売上（収入）金額及び費用総額等について記入してください（この期間で記入できない場合は、平成　年を最も多く含む決算期間について記入してください）。（万円未満四捨五入）
- 7欄が**「会社以外の法人」**の場合は、以下のように記入してください。
  ・「①売上（収入）金額」：経常収益を記入
  ・「②費用総額」：経常費用を記入
  ・「③うち売上原価」：記入不要
  ・「主な費用項目」：各欄に記入
- 7欄が**「外国の会社」**又は**「法人でない団体」**の場合は「①売上（収入）金額」のみを記入してください。

	個人経営	個人経営以外
① 売上（収入）金額	0,000	0,000
② 費用総額（売上原価＋経費計）	0,000	0,000
主な費用項目 ③ 給料賃金（専従者給与を除く）	0,000	0,000
主な費用項目 ④ 地代家賃	0,000	0,000
主な費用項目 ⑤ 減価償却費	0,000	0,000
主な費用項目 ⑥ 租税公課	0,000	0,000
②費用総額（売上原価＋販売費及び一般管理費）		0,000
うち売上原価		0,000
主な費用項目 ④ 給与総額		0,000
主な費用項目 ⑤ 福利厚生費（退職金を含む）		0,000
主な費用項目 ⑥ 動産・不動産賃借料		0,000
主な費用項目 ⑦ 減価償却費		0,000
主な費用項目 ⑧ 租税公課（法人税、住民税、事業税を除く）		0,000
主な費用項目 ⑨ 外注費		0,000
主な費用項目 ⑩ 支払利息等		0,000

- **『調査票の記入のしかた』**10ページに掲載の**「確定申告」との対応表**などを参照して記入してください。

11 事業別売上（収入）金額
- 記入に当たっては、**『調査票の記入のしかた』**12・13ページを参照してください。
- 10欄「①売上（収入）金額」に記入した売上（収入）金額の内訳を記入してください。（万円未満四捨五入）
- 金額で記入できない場合は、10欄「①売上（収入）金額」に占める割合を記入してください。（小数点以下四捨五入）
- 7欄が「会社以外の法人」の場合の寄付金、補助金、運営費交付金等は行った事業の収入になります。

事業活動区分	事業別内訳	売上（収入）金額	又は割合（%）
(ア) 農林漁業	① 農業、林業、漁業の収入	0,000	
(イ) 鉱業	② 鉱物、採石、砂利採取事業の収入	0,000	
(ウ) 製造業	③ 製造品の出荷額・加工賃収入額	0,000	
(エ) 卸売業	④ 卸売の商品販売額（代理・仲立手数料を含む）	0,000	
(オ) 小売業	⑤ 小売の商品販売額	0,000	
(カ) 建設業、サービス関連産業A	⑥ 建設事業の収入（完成工事高）	0,000	
	⑦ 電気、ガス、熱供給、水道事業の収入	0,000	
	⑧ 通信、放送、映像・音声・文字情報制作事業の収入	0,000	
	⑨ 運輸、郵便事業の収入	0,000	
	⑩ 金融、保険事業の収入	0,000	
	⑪ 政治・経済・文化団体の活動収入	0,000	
(キ) サービス関連産業B	⑫ 情報サービス、インターネット附随サービス事業の収入	0,000	
	⑬ 不動産事業の収入	0,000	
	⑭ 物品賃貸事業の収入	0,000	
	⑮ 学術研究、専門・技術サービス事業の収入	0,000	
	⑯ 宿泊事業の収入	0,000	
	⑰ 飲食サービス事業の収入	0,000	
	⑱ 生活関連サービス、娯楽事業の収入	0,000	
	⑲ 社会教育、学習支援事業の収入	0,000	
	⑳ 上記以外のサービス事業の収入	0,000	
(ク) 学校教育	㉑ 学校教育事業の収入	0,000	
(ケ) 医療、福祉	㉒ 医療、福祉事業の収入	0,000	
合　計		10欄「① 売上（収入）金額」	100

金額で記入できない場合は、右欄に割合を記入してください。

7欄が「外国の会社」、「法人でない団体」の場合は、記入はこれでおわりです。

単独事業所・本所・本社・本店及び法人のみ記入

12 電子商取引の有無及び割合
- 該当する番号を**すべて**○で囲んでください。

1 一般消費者と行った
2 他の企業と行った
3 行わなかった

▼10欄「①売上（収入）金額」に占める個人（一般消費者）との電子商取引の割合を記入してください。（小数点以下四捨五入）
　　%
※電子商取引とは、インターネットなどを介して成約（受発注が確定）した商取引をいい、ホームページでの広告掲載や見積もり・資料請求への対応などの商取引の準備行為は該当しません。

13 設備投資の有無及び取得額
- **平成　年1月から12月までの1年間**に行った設備投資の有無について、該当する番号を○で囲んでください。
- 中古品は含めません。

1 設備投資を行った
2 設備投資を行わなかった

▼取得額（減価償却前の額）を記入してください。（万円未満四捨五入）

	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円
有形固定資産（土地を除く）									0,000
無形固定資産（ソフトウェアのみ）									0,000

※有形固定資産には、事務所、店舗、倉庫などの建造物、暖冷房設備、照明設備などの附属設備、自動車などの車両運搬具等やそれらの手付金を含めます。

法人のみ記入

14 自家用自動車の保有台数
- **業務に使用する**自家用自動車の台数を記入してください（リースで借りている車両も含めます）。

貨物自動車	乗用自動車	バス
台	台	台

※人員輸送のみの使用は除きます。

15 土地・建物の所有の有無
- それぞれ該当する番号を○で囲んでください。

土地		建物	
1 ある	2 ない	1 ある	2 ない

※借地、借家や関連会社名義の土地、建物は含めません。

政経・文化・宗教